

市民参加型まちづくり1%システム（平成27年度2次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
1	新規	鬼沢第1町会	自得小学校の学習田通用道路舗装整備事業	自得小学校の児童が学習田として活用している水田へ向かう砂利道の砂利が昨年の集中豪雨により、学習田や周辺の水路へ流入したことや、道に傾斜があり、子どもが転倒してけがすることを防ぐため、地域住民でコンクリートによる舗装整備を行う。	385,000	72.0	-	○	385,000	原材料費（採石、生コンクリート、ワイヤーメッシュ）、食糧費（作業時飲み物）、印刷製本費（資料印刷）、通信運搬費（切手）、普通傷害保険、使用料及び賃借料（小型ローラー、小型ショベル、2tダンブ、型枠材一式）
2	継続	大開町会	大開町会納涼祭り	地域住民同士の親睦をより一層深め、まちづくりの基本となる団結心を育むため、納涼祭を開催する。準備の段階から小・中学生を対象に手描きのポスターを募集したり、三味線・手踊りといった伝統芸能を間近で感じることが出来る場を設け、多世代の交流を図る。	114,000	82.9	-	○	114,000	講師等謝礼（出演者）、交通費（祭り準備）、消耗品費（コピー用紙、プリンターインク、ポスター用紙等）、食糧費（作業時飲み物）、保険料（傷害保険、賠償保険）、使用料及び賃借料（軽トラック、音響機材）
3	新規	笹館町会	町会さなぶりイベント	これまで行われてきたゲートボール大会が行われなくなったことから、農作業が一段落したころに、室内でもできるイベントを開催する。町会内の各団体による地域住民が気楽に参加できる催しや昔懐かしい人形劇上演などを行い、地域住民同士の絆を深め、若い人も町会の行事等に参加する機会を増やす。	95,000	79.5	-	○	95,000	講師等謝礼（人形劇出演者）、交通費（人形劇出演者）、食糧費（講師弁当、飲み物）、燃料費（暖房費）、印刷製本費（ポスター等）、イベント保険、使用料（集会所）、その他経費（農産物品評会賞品）
4	継続	時敏地区青少年育成委員会	青少年健全育成・地域づくり・地域世代間交流事業「第2回 津軽の伝統文化と昔の遊びに触れてみよう」	今日の子どもたちが失いつつある日本の伝統的文化と昔の遊びに親しむ機会を創出し、時敏地区内の子どもたちと高齢者がふれあうことで世代間交流を図ると共に、地域の大人が協力して地域の子どもたちの健全な成長を培うことに対する理解に繋げる。	342,000	85.3	-	○	342,000	講師等謝礼（看護師、体験指導者、演技者等）、消耗品費（コピー用紙、色紙、封筒、プリンターインク、クリアファイル、ゴミ袋、テープ、はさみ、花器、生花等）、印刷製本費（チラシ、紙飛行機型紙）、通信運搬費（関係団体連絡用切手）、使用料及び賃借料（三味線、看板、運搬用トラック、茶席用毛氈）
5	新規	ふるさと交流ジャズフェスティバルin弘前実行委員会	ふるさと交流ジャズフェスティバルin弘前	弘前では近年、ジャズを聴くことができるライブハウスが増加していることから、プロのジャズ演奏家による質の高い演奏に触れることができるジャズフェスティバルを開催する。子どもたちが楽器に触れることができたり、小中高生バンドが出演するなど、子どもから大人までがジャズの楽しさを知ってもらうきっかけを作り、市民にジャズへの理解を深めてもらうことで、市内でのジャズ文化の活性化を図る。	500,000	33.5	◎予算の具体性、事業の内容・規模に合った予算(2.7) ◎市民の貴重な税金を使うことによる効果(2.4)	×	-	・ジャズに対する強い思いは感じるが、事業を行うことによって市民に還元される効果が明確に示されていないことから、若年層をはじめとする市民が広く参加できるような働きかけを、より積極的に図っていただきたい。 ・参加予定者数に合った会場を選定するなど、経費を事業規模に合わせて見直していただきたい。
6	継続	弘前学生BBS会	Nature ～今こそ自然に還るとき～	アクアグリーンビレッジANMONで川の防災をテーマにした2泊3日のキャンプを行う。子ども達にトレッキングや川での救出方法、災害時の対処法等の体験をしてもらうことにより、物事に興味を持ち、自ら行動していく姿勢を養うことにつなげる。	435,000	59.4	-	×	-	・災害時の対処法等、防災に係る企画を取り入れるなど、内容を工夫している点は理解しますが、キャンプ当日にコテージを使用する構成員が多く、参加できる子どもの人数が限られてしまうことから、より多くの子どもたちが参加できる方法を検討していただきたい。
7	新規	大沢サマーフェスティバル実行委員会	大沢サマーフェスティバル	これまで実施してきた祭りが年々マンネリ化してきており、参加者が減少していることから、祭りの中でもメインとなるようなイベントを開催する。地域住民が一堂に会し、交流を深め、地域活性化を図ることにより、お互いの顔が見える関係を作り出し、自主防災などの活動にも役立てていく。	209,000	79.2	-	○	209,000	講師等謝礼（出演者）、消耗品費及び原材料費（コンパネ、ベニヤ板、角材、木ネジ）、食糧費（作業時飲み物）、燃料費（発電機用ガソリン）、レクリエーション保険、使用料及び賃借料（ウイングトラック、音響機材、発電機、軽トラック、公民館等）、その他経費（打ち上げ花火）
8	新規	ほほえみネットワーク	弘前から乳がん受診率50%達成発進!!&ケア帽子でがん患者をサポートしよう!!	弘前市の乳がん検診の受診率は、全国平均よりも低いことから、がん患者のケア帽子作りや講演会、笑いヨガ教室、カルチャアロードでの啓発活動を行う。乳がんに対する正しい知識を普及し、もっと自分に関心を持ってもらうことで乳がんの早期発見を促す。	171,000	84.8	-	○	171,000	講師等謝礼（笑いヨガ講師、講演会講師）、交通費（講師用）、消耗品費及び原材料費（コピー用紙、ラベル用紙、封筒、プリンターインク、ケア帽子作り材料）、印刷製本費（資料、パンフレット）、通信運搬費（切手）、使用料及び賃借料（笑いヨガ会場、講演会会場）、その他経費（乳がん啓発用配布ティッシュ、ティッシュ送料）
9	継続	小沢地区屋台村実行委員会	手造り屋台村	参加者の減少により50年続いた運動会が終了となったことから、地域住民がそれぞれに手造りの屋台を出展する「手造り屋台村」を開催する。屋台のほか、子どもから高齢者まで楽しめるイベントも実施し、地域内の活性化を図るとともに、地域住民の親睦を深め住みよい環境をつくる。	295,000	60.9	-	○	295,000	講師等謝礼（出演者）、消耗品費及び原材料費（角材、ガムテープ、封筒等）、印刷製本費（チラシ、ポスター）、イベント保険、使用料及び賃借料（音響機材、トラック、会場）、その他経費（看板、電気工事費）
10	新規	弘前市民俗芸能保存連合会	第2回 日本・台湾友好音楽祭	姉妹会を締結している弘前市民俗芸能保存連合会と台湾月琴民謡協会が音楽祭を開催する。伝統音楽や台湾文化を肌で感じていただくため音楽交流コンサートや月琴ワークショップを行うことで、音楽を通じて国際交流事業への発展につなげる。	500,000	77.2	-	○	500,000	講師等謝礼（演奏者、司会者、通訳）、印刷製本費（チラシ、ポスター、プログラム）、使用料及び賃借料（会場、音響機材、プロジェクター、楽器運搬・出演者移動用バス）、その他経費（吊り下げ看板）
11	継続	津軽民謡りんご節世界大会実行委員会	津軽民謡りんご節世界大会	青森りんごの宣伝用として作成され、津軽の四季折々の情景が歌いこまれた民謡であるりんご節の大会「津軽民謡りんご節世界大会」を開催する。未経験者や経験年数が少ない人でも参加できる機会を設け、多くの人に伝統文化に親しむ機会を増やすことで、民謡の普及を図る。また、審査員による民謡や三味線合奏、手踊りのショーを実施することで津軽の伝統文化を県内外に発信し、伝統継承と地域文化の活性化を図る。	500,000	69.4	-	○	500,000	講師等謝礼（審査員、伴奏者、講習会講師、司会）、消耗品費及び原材料費（封筒、テープ、文具等）、印刷製本費（プログラム、賞状、看板、チラシ、ポスター）、通信運搬費（切手、はがき）、使用料及び賃借料（会場）、その他経費（トロフィー、広告、記録等）
12	継続	岳陽ふるさと創生会	2015岩木町絆フェスティバル事業	帰省者を含め、地元住民と子どもたちとの交流の場を創出するため、夏祭りを開催する。ねふた運行、仮装盆踊りを通じて近所付き合いを密にもらい、地元の伝統文化に触れてもらう。また、ふるさと創生を目的とし、地域でグリーンツーリズムの理解を深めてもらうための啓発活動をあわせて行う。	477,000	51.3	-	×	-	・当地域におけるグリーンツーリズムの啓発活動の必要性は理解するが、本事業内において、啓発活動の効果的な方法が明確に示されておらず、行うことの効果を図りづらいことから、グリーンツーリズムの推進に有効な方法を検討していただきたい。

市民参加型まちづくり1%システム（平成27年度2次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
13	継続	弘前ねぶた参加団体協議会	「組ねぶた制作技能継承事業—組ねぶたを見直そう—」	江戸時代から津軽地方で制作されてきた伝統的なねぶた灯籠の様式である組ねぶたを作る団体が年々減少してきていることから、組ねぶたを制作する技法の分析や整理を行い、マニュアルを作成しねぶたを作成する団体等に配布することで、組ねぶたの技術の伝承を図る。	500,000	84.8	—	○	500,000	講師等謝礼（シンポジウム講師）、交通費（シンポジウム講師用）、印刷製本費（報告書製本）、使用料及び賃借料（会場）
14	新規	「話してみよう韓国語」青森大会実行委員会	第11回「話してみよう韓国語」青森大会	韓国語のスピーチ、スキット、自由発表を対象に大会を行う。初めての人も気軽に出場できる環境をつくることによって韓国語に興味をもってもらい、通訳ボランティアを育成し、そこから弘前市のインバウンド観光につなげる。	143,000	67.2	—	○	143,000	講師等謝礼（大会解説会講師）、交通費（事務局員 大会当日移動）、消耗品費及び原材料費（プリンターインク、コピー用紙）、印刷製本費（パンフレット、チラシ）、通信運搬費（ゆうパック等）、イベント保険、使用料及び賃借料（会場、駐車場等）、その他経費（照明・音響操作、看板）
15	新規	弘前駅前遊歩道賑わい祭実行委員会	弘前駅前遊歩道賑わい祭 JAZZ DAY 収穫祭	弘前駅前公園及び遊歩道の週末の散策者・通行者が減少していることから、これらの場所を歩いたことがない市民が街歩きをするきっかけを作り出すため、市内外のJAZZバンドを多数招致し、ストリートライブ及びコンサートを開催する。イベントをきっかけに、より多くの市民が駅前の利便性に気づき、遊歩道を活用する人が増加することにより、地域の活性化へつなげる。	500,000	88.2	—	○	500,000	講師等謝礼（演奏者等）、消耗品費及び原材料費（清掃用品、事務用品等）、印刷製本費（チラシ、ポスター）、施設賠償責任保険、使用料及び賃借料（照明機材、音響機材、パイプ椅子、テント、出演者控え室、駐車場、資材運搬用車両等）、その他経費（看板、交通指導員、ゴミ回収）
16	新規	戦後70年記念プロジェクト実行委員会	ふるさと・相馬、戦後70年記念プロジェクト	戦後70年を迎え、地域でも何かできることはないかと考え、厳しい時代を生きた人々の想いを感じ、その昭和の時代を子どもたちにも伝えていくため、地域にある長慶天皇御陵墓参考地一帯でイベントを開催する。案山子コンテストや灯籠流し等を行うことで、地域で大切にしている場所を広く知ってもらい、市民に足を運んでもらうきっかけを作る。	300,000	80.8	—	○	300,000	講師等謝礼（読み聞かせ）、消耗品費及び原材料費（会場案内看板、舞台制作材料、ろうそく、灯籠材料）、食糧費（作業時飲み物）、印刷製本費（チラシ）、イベント保険、使用料及び賃借料（公民館、音響機材、材料等運搬用車両）、その他経費（コンクール賞品）
17	新規	弘前グローバル・アクション	「あのね、知ってる？ここにもフランス」プロジェクト	弘前とシードルの技術協定を結ぶフランスのブーヴロンの取材から得たことを広く市民に知ってもらい、「シードルの街 弘前」について地域の人に理解を深めてもらうため、フランス風マルシェを開催し、展示やワークショップ等を行う。また、リーフレットを作製し、弘前でフランスとつながりがある人や店等の頑張りを発信する。	445,000	61.8	—	○	445,000	講師等謝礼（専門知識・技術の提供者）、消耗品費及び原材料費（コピー用紙、マルシェ用装飾等）、印刷製本費（リーフレット、ポスター、横断幕等）、イベント保険、使用料及び賃借料（会場、パネル展示用パネル等）、その他経費（用具運搬）
18	継続	HMD弘前	第13回ホームムービーの日	個人所有の8ミリフィルムにも、数十年前の弘前の様子がわかる映像が存在することから、弘前の貴重な映像を、史料として後世に残していくため、家庭に眠るフィルムを上映する「ホームムービーの日」や、希望する町会への巡回上映か・昔の写真を使った街歩き等、各種イベントを開催する。市民に映像史料の大切さを実感してもらうことにより、家庭に残るフィルムを残そうとする意識を高める。	491,000	83.8	—	○	491,000	講師等謝礼（ワークショップ講師、講演会講師等）、交通費（ワークショップ講師、講演会講師）、印刷製本費（チラシ）、使用料及び賃借料（イベント出店料、上映素材、電子ピアノ、会場、会場備品）、その他経費（事業記録アルバイト）
19	継続	国吉町会	国吉町会山岸堰改良事業	町会を流れる山岸堰は、防火用水・融雪用水・農業用水として利用されているが、春先の融雪時や豪雨時の際に水が溢れたり、決壊の恐れがあるため、U字溝を購入し、地域住民で改修工事を行う。（6.8mを改良する。）	330,000	89.0	—	○	330,000	消耗品費及び原材料費（U字溝、落蓋、モルタル、砂利）、食糧費（作業時の飲み物）、燃料費（軽油、ガソリン）、損害保険、使用料及び賃借料（バックホー、水中ポンプ、タンク、発電機、転圧プレート、運搬車、スプレヤー）
20	継続	岩木山観光協会	岩木山エコプロジェクト	岩木山は美しい山であるのに、登山客やトレkkerから山中に廃棄物が目立つという話が多く寄せられている。美化活動・エコフォーラムのほか、写真展などの啓蒙啓発活動に力をいれることにより、弘前市民の環境問題に対する意識の向上とエコ活動の浸透を図る。	500,000	86.4	—	○	500,000	消耗品費及び原材料費（美化活動消耗品）、印刷製本費（ポスター、チラシ）、通信運搬費（ゴミ運搬）、傷害保険、使用料及び賃借料（参加者移動用バス）、その他経費（ごみ処分委託費）
合計				20事業（新規11事業 継続9事業）	7,232,000			採択：17事業 不採択：3事業	5,820,000	

採点方法

・採点は審査項目10項目について3段階評価とし、1人100点満点（10項目×10点）により評価を行う。

・採点の結果、出席委員の平均点が60点未満の場合または各審査項目ごとに算出した平均点が3点未満となる項目がある場合は、補助金を交付できないものと判定する。

審査項目

公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる